

## 共通

- Q1** このシステムを利用する際、インストールが必要なソフトウェアはありますか？
- An** ソフトウェアのインストールは不要です。Google Chromeブラウザで提供されたアクセスリンクを入力してください。
- Q2** システム利用前に準備すべき内容は？
- An** 会社名、住所、電話番号などの基本情報と、システムログイン用の有効なメールアドレスが必要です。
- Q3** PC操作が不慣れな場合、どうすればよいですか？
- An** オンラインおよびオフラインでの詳細な操作ガイドを提供します。
- Q4** スマホやiPadでシステムを利用できますか？
- An** ブラウザで直接開けますが、レイアウトが崩れる可能性があります。PC版Google Chromeを推奨します。
- Q5** モバイル対応後、PCで登録した店舗情報をそのまま使えますか？
- An** はい。既存・新規ユーザーともPCとモバイルで同期して利用可能です。
- Q6** 加盟店登録時のプラン選択方法
- An** 貴社の規模や業務内容に応じて、適切なプランをお選びください。各プランの詳細は後ほどお送りいたします。
- Q7** 商店登録時に選択したパッケージは、審査が通過した後も変更可能ですか？

**An** 商店は利用中にパッケージ変更を申請できます。変更申請時には、システムメンテナンス担当者に連絡する必要があります。

## 会社管理

**Q1** 商品が非常に多く、ひとつずつ商品を登録するのが遅い場合、どのような解決策がありますか？

**An** 一括で迅速にインポートする機能を提供いたします。基本的な商品情報をご提供いただければ、迅速に登録を行います。また、データを整えた後は、お客様自身でインポートすることも可能です。

**Q2** 会社と店舗を登録した後、次にすべきことは何ですか？

**An** 営業している商品を登録することをお勧めします。既存の在庫数も一緒に登録できると便利です。

**Q3** 商品を登録する際に準備すべき商品情報は何か？

**An** 商品名、商品名の略称（ある場合）、商品のJANコード（ない場合はシステムが13桁のチェックデジット付きコードを生成します）、商品コード、商品画像、商品単位、商品仕様、商品詳細説明などの主要な内容。

**Q4** 会社取扱商品と店舗管理における取り扱い商品には違いがあります。店舗は直接商店の取り扱い商品を引用できますか？

**An** 会社取扱商品は、その会社の各店舗で使用できます。同一の会社内にある店舗は、店舗管理の「在庫業務」セクションの「店舗取扱商品」ページで商店の取り扱い商品を同期できます。これにより、同一会社内に複数の店舗がある場合、各店舗が商店と同じ商品を取り扱っているときには、まず会社取扱商品を登録し、その後、上記の手順で各店舗が迅速に商品を引用でき、再度商品を登録する手間を省くことができます。

**Q5** Jancodeがない商品は登録できますか？どうやって登録するのでしょうか？例えば、加工食品のようなJancode商品はどうか処理すればよいですか？

**An** 非標品の商品も登録できます。当システムは、チェックデジット付きの13桁のJancodeを自動的に生成します。

**Q6** Jancodeがない商品は登録できますか？どうやって登録するのでしょうか？例えば、加工食品のようなJancode商品はどうか処理すればよいですか？

**An** 非標品の商品も登録できます。当システムは、チェックデジット付きの13桁のJancodeを自動的に生成します。具体的な操作方法については、オンラインでご案内することも可能です。

**Q7** 自分の店舗のPOSで登録されている在庫や商品種類を現在のシステムにインポートすることは可能ですか？

**An** 現在、2つの方法を検討しています。第一に、商品だけをインポートしたい場合で再度商品を登録したくない場合、POSシステムにCSVファイルやExcelファイルなどにデータをエクスポートする機能があるか確認してください。第二に、店舗のPOSの出庫・在庫状況を毎日同期したい場合、POSシステムを提供している会社と連絡を取り、API連携機能が提供されているか確認する必要があります。もしこれらの方法がどちらも実現できない場合、別の解決策を検討する必要があります。

**Q8** 会社の管理者は、自社の各店舗がどのような商品を取り扱っており、現在の在庫状況を確認することができますか？

**An** 会社の管理者アカウントは、自社の各店舗の商品在庫状況を確認できます。操作方法は、会社管理者アカウントでログインし、左側のメニューから【会社取扱商品】メニューを見つけ、このページで各店舗の商品と在庫状況を確認することができます。

**Q9** 購入時に必ず購入テンプレート方式で購入する必要がありますか？

**An** 購入テンプレートを使用せずに購入することもできます。必要に応じて、まず供給業者を選んで購入することもできますし、自店舗の取り扱い商品状況に応じて商品単位で購入することもできます。

**Q10** 会社管理者が簡易購入テンプレートを作成し、供給業者を選択後にテンプレート区分を追加する際、区分リストに区分名が表示される場合と表示されない場合があるのは、どうしてでしょうか。

**An** 簡易購入テンプレートを作成する際に区分と区分名を設定する場合、区分名には2つの形式があります：

供給業者が既に収納エリアを設定している場合、ここに収納エリア名が表示されます。

供給業者が収納エリアを設定していない場合、購入区分名を自分で設定できます。例えば、「酒類エリア」や「野菜エリア」などです。

**Q11** 購入テンプレートを作成する際に、標準モードと簡易モードの2種類が表示されますが、この2つにはどのような違いがありますか？

- An** 二つのモードの根本的な違いは、購入時および生成される購入注文書の形式の違いです。標準モードでは、各商品が独立した行として表示されます。これは、一般的に見られる行列形式の表示方法です。
- 一方、簡易テンプレートでは、商品の在庫場所や商品の区分に基づいて、購入をいくつかのモジュールに分けて表示できます。さらに、各区分の形式も設定できます。例えば、1行に複数の商品情報を表示し、各列には異なるカテゴリーの商品を表示することができます。標準モードの表示は、私たちが通常見るExcelで作成した購入注文書の形式に近いです。その利点は、表示が柔軟で、必要に応じてレイアウトを調整できる点です。
- Q12** 既に作成されたテンプレートは土曜日の購入用テンプレートですが、このテンプレートを日曜日の購入用テンプレートに変更できますか？
- An** テンプレートの日付タイプを変更できます。商店管理者アカウントでログインし、購入テンプレートページで該当するテンプレートを選択して編集します。編集ページの「日付タイプ」リストで「日曜日」を選択し、保存します。
- Q13** 店長は自分の店舗でよく使用する購入テンプレートを新規に追加できますか？
- An** 店舗管理ページには、直感的に新しいテンプレートを追加する機能はありません。ただし、まず供給業者を選択し、よく使う商品を一度購入することをお勧めします。これにより、生成された購入記録からその購入単を選択し、テンプレート生成操作を選択できます。この時、システムはあなたの店舗専用のテンプレートを生成します。
- Q14** 購入テンプレートを変更した場合、以前の購入には影響を与えますか？
- An** 影響はありません。システムは購入時の記録をそのまま保存し、簡易テンプレートの場合、テンプレートのスタイルも保存されます。
- Q15** 商品を登録する際に商品カテゴリが選択できないのはなぜですか？

**An** 【システム設定】の【一般管理】ページで店舗の主要な取り扱い商品カテゴリを申請した後、商品を登録する際に、登録済みのカテゴリを選択することができます。

**Q16** 会社のアカウントを登録する際に主な取り扱い商品カテゴリを選択しましたが、現在、取り扱い商品カテゴリを変更したいです。

**An** 変更が必要な商品カテゴリーをカスタマーサポート部門に知らせてください。その後、カスタマーサポートのスタッフが変更を手伝います。

**Q17** 会社管理者は各店舗にスタッフを追加することができますか？

**An** できます。会社管理アカウントでログインし、【社員管理】ページで特定の店舗に店員を追加することができます。

**Q18** 店舗管理の中に一時的に使用しないメニューがありますが、これを非表示にすることはできますか？

**An** できます。商店管理アカウントでログインし、【役割管理】ページで該当する店舗の店長アカウントを選択します。その後、編集ページで表示しないメニュー項目を設定できます。

**Q19** 商店管理、価格管理と各店舗の価格にはどのような関連がありますか？

**An** 商店管理の中で、対象の店舗を選択して、その店舗ごとに内部卸売価格、公開卸売価格（つまり商店外の卸売価格）を設定することができます。また、各店舗に対して商品のプロモーション価格や特別価格を設定することもできます。

**Q20** ショップ管理において、会社のいずれかの店舗に価格を設定するには、どのように操作すればよいですか？設定後、設定が成功したかどうかを確認する方法は？

**An** ショップ管理アカウントでログインし、価格管理ページで店舗名を選択し、設定したい商品を選んで価格を設定します。設定後、店舗アカウントでログインし、卸売管理ページで設定した価格が正しく反映されているか確認できます。

具体的な操作はオンラインでご案内できます。必要であれば、いつでもご連絡ください。

**Q21** ショップ管理における仕入管理はどのように活用すればよいですか？

**An** ショップ管理における仕入管理の主な用途：

指定したショップの仕入先を設定するため；

ショップの仕入先に基づいて、特定の店舗に商品を仕入れる仕入先を指定するため；

現在システムに未登録の無料仕入先を追加し、加盟ショップが仕入れに利用できるようにするためです。

**Q22** 会社のアカウントを登録した後、ログインプロンプトに「審査待ち」と表示されます。次の手順は何ですか？

**An** 会社登録後、システム管理者が登録情報を確認し、ログインして使用できることを通知します。

**Q23** サプライヤーを設定するための具体的な手順がよくわかりません。オンラインでガイダンスを提供できますか？

**An** はい、WeChat または Zoom 経由でガイダンスを希望します。後ほど弊社のカスタマーサービスセンターにご連絡いただくことにします。

**Q24** 企業アカウントを登録した後に情報を変更したい場合はどうすればいいですか？

**An** ログインして登録しても申請が承認されない場合は、カスタマーセンターまでお問い合わせください。審査に合格すると、mypageにログインして基本情報を修正することができます。

**Q25** 販売者がサプライヤーを追加すると、「新規仕入先の追加」ページに「新規仕入先の申請」ボタンも表示されます。サプライヤーを追加するにはどれを選択すればよいですか？

**An** [購買管理]の[新規仕入先の追加]で、[新規仕入先の追加]ボタンをクリックすると、新しいサプライヤーページが開きます。サプライヤーがすでにシステムに参加している場合は、サプライヤー名リストから対応するサプライヤーを直接選択できます。必要なサプライヤーがサプライヤー リストにない場合は、[[新規仕入先の申請] ボタンをクリックして会社のサプライヤーを追加できます。

**Q26** 申し込んだのにサプライヤーに参加できないのはなぜですか？

**An** サプライヤーを申請した後、サプライヤーはそれを審査する必要があります。購入者記録ページでレビューの進行状況を確認できます。レビューステータスが[合格]に変わると、サプライヤーを追加できます。監査ステータスに合格したにもかかわらず、サプライヤーの追加を選択できない場合は、再度お問い合わせください。オンラインサポートサービスをご提供いたします。

**Q27** フリーマーチャントとは何ですか?フリーマーチャントはいつ使用すればよいですか？

**An** 当社のシステムにおける無料販売者とは、まだ当社のシステムに参加していないサプライヤーまたはバイヤーを指します。たとえば、すでに当社のシステムに参加している購買サプライヤーがまだ当社のシステムに参加していない場合、当社はそのサプライヤーに非常に制限された機能を持つ無料アカウントを提供します。無料アカウントを使用して卸売商品にロゲインし、購入者が使用できる卸売価格を設定することもできます。

**Q28** 無料加盟店に申し込むには？

**An** [購買管理]→[新規仕入先の追加]→[仕入先追加]ページで、[新規仕入先申請]をクリックすると無料の仕入先申請ページが開き、販売元の基本情報を入力して送信します。

**Q29** 無料の仕入先の申請も審査が必要ですか？

**An** はい。無料加盟店を申請する場合、利用する前にバックエンドシステム管理者の承認も申請する必要があります。

**Q30** 無料のサプライヤーに申し込むつもりですが、サプライヤー側がシステムに参加していないため、電話番号や住所の提供に不安を感じています。この問題を解決する方法はありますか？

**An** フリーサプライヤーに、両者が知っている会社名を提出するよう依頼できます。会社の電話番号を記入することをお勧めします。これにより、無料で登録したサプライヤーの情報が保護されます。

**Q31** 無料加盟店はまだ正式にシステムに登録されていないのに、無料仕入れ先の商品の管理や卸売価格は誰が担当しますか？

**An** 無料加盟店の商品と卸売価格の管理には、以下の3つの方法を提供しています。

- ・システムに登録済みの仕入れ業者が管理する
- ・未登録の無料仕入れ先も、無料アカウントを使用して自ら管理できる
- ・システム管理者またはカスタマーセンターが管理をサポートする

**Q32** 仕入れ業者にとって、無料加盟店にはどのようなメリットがありますか？

**An** 未登録の仕入れ先にも無料サービスを提供することで、システム上で通常の仕入れ先と同じように発注できるようになります。

これは、すでにシステムに登録済みの顧客がスムーズに発注できるようにし、仕入れ情報を一元管理できるように設計された機能です。

**Q33** まだ登録していないサプライヤーには無料のマーチャントアカウントが申請されており、現在、無料のサプライヤーは正式にシステムに参加することを検討しています。すでに自由加盟店であるサプライヤーを公式加盟店に変更することはできますか？もしそうなら、どうすればそれができるのでしょうか？しかし、再度ログインしなくても登録した情報や商品の情報を直接利用できるのでしょうか？

**An** すでに参加している無料販売者が正式に当社のシステムに参加することを決定した場合は、お気軽にご連絡ください。バックエンド管理者が対応いたします。

**Q34** 無料加盟店が正式加盟を申請した後、再度ログインすることなく登録した情報や商品情報をそのまま利用できますか？

**An** はい、再度ログインせずにそのままご利用いただけます。

**Q35** API リンクは現在使用していないインターフェースを提供できます。現在使用している外部AnPIに接続できますか？

**An** できる。しかし、彼らはそれがどのようなシステムであるかを私たちに伝える必要があります。それがどのようなシステムであるかを知った後、彼らの AnPI スタイルブックを入手する方法を学びます。スタイルが決定されたら、対応するインターフェース アクセス ロジックを開発する必要があります。

**Q36** 自分の店舗の配送サイクルを設定することはできますか？どこに設定すればいいですか？

**An** できる。販売者管理者アカウントでログインし、購入管理メニューの購入者管理ページに移動して、各購入者の配送サイクルを設定します。

**Q37** 店舗の配送先住所を変更する方法。

**An** すでに注文書を発行している場合は、オフラインでサプライヤーに連絡する必要があります。サプライヤーが商品を配達できない場合は、カスタマーセンターにお問い合わせいただくこともできます。上記以外の状況の場合は、システム設定内のストア設定でいつでも配送先住所を変更することができます。

**Q38** 販売者アカウントで購入テンプレートを設定した後、どこで確認できますか？

**An** ストアにログインし、新しく追加された[購入管理]の購入機能の下にある[テンプレートで購入]を選択すると、設定したテンプレートを確認できます。

**Q39** 販売者アカウントで購入テンプレートを設定した後、どこで確認できますか？

**An** ストアにログインし、新しく追加された[購入管理]の購入機能の下にある[テンプレートで購入]を選択すると、設定したテンプレートを確認できます。

**Q40** 販売者アカウントとストアへのログインに成功しました。仕入先の追加から購入までのプロセスを知りたいのですが、オンラインでガイダンスを受けることはできますか？

**An** ご希望のコミュニケーション方法に応じて、WeChat または Zoom によるオンライン ガイダンスをご提供いたします。zoomを使用すると画面を共有して操作手順をより直感的にご案内できますので、zoomがおすすめです。

**Q41** こんにちは。購入テンプレートを設定するときによく使用するサプライヤーを選択した後、テンプレートに製品を追加したときに、購入していた製品が含まれていないことがわかった場合はどうなりますか？

**An** こんにちは！この場合、商品が店頭にあるか、販売可能かを確認するためにサプライヤーに問い合わせる手間がかかります。

**Q42** こんにちは。販売者として登録する方法についてオンラインガイダンスを教えてくださいませんか？

**An** できる。ご希望のコミュニケーション方法に応じて、WeChat または Zoom のオンライン ガイダンスを提供します。zoomを使用すると画面を共有して操作手順をより直感的にご案内できますので、zoomがおすすめです。

**Q43** こんにちは。販売者として登録する方法についてオンラインガイダンスを教えてくださいませんか？

**An** できる。ご希望のコミュニケーション方法に応じて、WeChat または Zoom のオンライン ガイダンスを提供します。Zoomを使用すると画面を共有して操作手順をより直感的にご案内できますので、Zoomがおすすめです。

**Q44** マーチャント管理システム、比率管理はいつ使用されますか？私たちは主にさまざまな食品を卸売していますが、この機能を使用する必要がありますか？

**An** こんにちは！比率管理は主に、販売する料理に必要な食材や使用する食材の量を一元管理できる一部のレストランに適しています。

食品卸売比率管理のみを行っている会社であれば、この機能は必要ないと思います。

**Q45** 比率管理 これをメニューバーに表示したくないのですが、非表示にできますか？

**An** 非表示にできます。加盟店管理者がログイン後、役割管理ページで比率管理機能のチェックを外して非表示にします。

**Q46** マーチャント管理システム、比率管理はいつ使用されますか？私たちは主にさまざまな食品を卸売していますが、この機能を使用する必要がありますか？

**An** こんにちは！比率管理は主に、販売する料理に必要な食材や使用する食材の量を一元管理できる一部のレストランに適しています。

食品卸売比率管理のみを行っている会社であれば、この機能は必要ないと思います。

**Q47** 配送前に商品を検査する必要はありません。商品をピックアップした後、発送いたします。システム内の検査工程を省略できますか？

**An** 省略可能です。システム設定の一般設定で省略を選択してください。

**Q48** 同社では、各店舗で比較的在庫の多い商品を対象にプロモーションを実施している。マーチャント管理者は各店舗に出向いて設定する必要がありますか？

**An** 加盟店管理の価格管理機能を実現できます。価格管理ページで各店舗を選択し、商品を選択して「特別価格」欄にプロモーション価格を設定します。

**Q49** 加盟店管理者は、過去1年間の各店舗の商品の価格変動を確認できますか？

**An** 価格管理ページの「価格変更履歴の表示」機能を使用すると、すべての価格変更記録を表示できます。

**Q50** 無料サプライヤーのログイン アカウントとパスワードがわからない場合、サプライヤー ストアにアクセスして製品データを管理するにはどうすればよいですか？

**An** アカウントとパスワードは必要ありません。システムはすでに直接アクセス機能を提供しています。

操作手順：[購買管理] → [仕入先名簿] 空いている仕入先を見つけたら、「ログイン」ボタンをクリックして対象の仕入先にアクセスします。

## 受注業務

**Q1** 弊社の顧客の中には電話で購入する人もいます。弊社のシステムはこのような状況に対応できますか？

**An** 私たちがサポートいたします。弊社システムの[代理注文]機能のご利用をお勧めいたします。

**Q2** 代理店の注文のクイック注文受付機能では、注文を記録した後、注文を完了するのでしょうか？

**An** いいえ。クイック注文は、迅速な注文受付を可能にする簡易機能です。システムが注文記録を保存し、スタッフが在庫を確認して見積書を提出するか、直接注文書を生成します。

**Q3** 代理注文の場合、継続的かつ迅速に注文を受け付けることができますか？

**An** できる。注文を承諾したら保存します。次に、次の購入者を選択して注文を続行します。

**Q4** 迅速に注文するための注文受付プロセスを知りたいです。

**An** [受注業務] → [代理注文]、代理発注の最初のサブページで、まず購入者と予定納期を選択します。中央の注文エリアにあるプラス記号をクリックします。商品名欄に簡単なキーワード検索を入力すると、検索結果が下と購入履歴の下に表示されます。必要に応じてレコードを選択できます。次に、プラス記号をクリックし、同じ方法を使用して次の製品を追加します。

**Q5** 迅速に注文を受け付ける場合、顧客が購入した商品が時間内にログインされていない場合でも、注文を受け付けることはできますか？

**An** 注文は受け付けられますが、検索結果で商品を選択できなくなります。まず製品名、単位、購入数量を入力し、プラス記号をクリックして次の製品の入力が続けます。その後、関係者に製品を登録するよう通知します。次に、[簡易記録リスト]で速記シートを見つけて編集します。

**Q6** クイック注文受付プロセスを中断し、保存ボタンを押さなかった場合、復元する方法はありますか？

**An** はい、システムはすべての記録をすぐに保存します。保存ボタンを押さなくても、速記を完了した行は保存されます。このとき、[簡易記録リスト]で速記注文を見つけて、[編集]をクリックして注文の受付を続行する必要があります。

**Q7** 代理注文によって生成された見積りの有効期限が切れた場合、再発行できますか？

**An** システムは期限切れおよび未処理の見積りを破棄します。このとき、期限切れの見積書の内容を参照して、すぐに再度注文を受け付け、見積書を生成することができます。

**Q8** PCの操作に慣れていない顧客の場合、サプライヤーが注文を手伝ってくれますか？

**An** わかりました。電話、FAX、WeChat などを通じて注文を受け取り、代理注文ページを使用して注文を行うことができます。

**Q9** 見積書が作成されました。購入者が見積書を確認した後、購入数量を変更することはできますか？

**An** 変更可能です。変更が送信された後、サプライヤーは再度確認する必要があります。

**Q10** 購入者が何らかの特別な理由により他の手段で見積りを確認したが、確認ページで確認する時間がない場合。こういう時どうすればいいでしょうか？

**An** 他の通信手段によって確認することができ、通信内容を証拠として使用することができます。サプライヤーは、代理店の注文の[見積リスト]ページで手動確認を選択します。手動で確認する場合、サプライヤーはバイヤーからの確認証明書をアップロードする必要があります。

**Q11** 代理注文によって生成された注文書はどこで確認できますか？

**An** 通常の購入と同様に、購入者は購入記録で確認でき、サプライヤーは販売記録で確認できます。

**Q12** 注文時にシステムに登録されていない顧客に遭遇した場合、エージェントはどうすればよいですか？

**An** 代理で注文をする場合は、[購買管理]ページで顧客を弊社システムに追加する必要があります。操作方法は新規無料加盟店の追加と同様です。

**Q13** 代理注文に追加された購入者は、自分でシステムにログインできますか？

**An** できる。無料のログインアカウントを発行いたしますが、ご利用いただける機能は制限されます。

**Q14** こんにちは。来月から外部に卸売している商品の価格を値上げする予定です。値上げ後の価格をどのように記録すればよいでしょうか？

**An** 卸売販売管理で、価格を上げる商品を選択し、「編集」ボタンをクリックします。編集ページの「予約有効」サブページで、新しい価格と値上げ開始日を入力します。

**Q15** 卸売価格を設定する場合、「即時有効」と「予約時に有効」の2つのサブページがあります。いつ使うか。

**An** 即時有効とは、価格が変更された後、卸売りは直ちにこの価格に基づいて行われることを意味します。予約が有効になると、価格の増減に使用されます。価格を調整する場合は、価格変更がいつ開始されるかを指定できます。

**Q16** こんにちは！プロモーションを開催したいのですが、プロモーション価格を入力するにはどうすればいいですか？

**An** こんにちは！卸売管理機能の統合推奨ページでは、プロモーション商品の価格、プロモーション数量、開始日、終了日を設定できます。

**Q17** 当社はアジア食材の卸売業を営んでいます。バイヤーが注文をした後、どのように注文を受け付け、その後どのようなプロセスを経ていくのでしょうか？

**An** こんにちは！購入者が注文を正常に行うと、ストア管理システムの[販売管理]ページで注文記録を確認できます。その後、顧客が要求する納期に合わせて出荷指示を送信し、出荷業務のピッキング管理ページでピッキング操作を実行します。ピッキングと検査が完了したら、商品を出荷できます。

プロセス: 1. 注文受付、2. 出荷指示、3. ピッキング、4. 検査および製品受領書の印刷、5. 検査、6. 出荷

**Q18** 卸売価格を設定せずに商品の販売可能ステータスを設定できる場合と、卸売価格を設定せずに販売可能ステータスを設定できない場合があるのはなぜですか？

**An** こんにちは。ご質問ありがとうございます。卸売価格が設定されていない場合、システムのデフォルト価格は0になります。販売可能ステータスの設定は、価格設定の有無だけでなく、表示範囲も関係します。表示範囲には、「すべて」、「内部のみ」、「外部のみ」の3つのオプションがあります。

表示範囲が全てかつ外部のみの場合は、販売可能ステータスを設定する前に卸売価格を設定する必要があります。社内専用ステータスは、販売者内での購入時にリクエストを必要としないビジネス向けに開発されています。

**Q19** 卸売価格を設定する際に、仕入れ段階ごとに段階的な価格設定を行う必要がありますか？

**An** ニーズに応じて卸売段階価格を設定することも、設定しないこともできます。段階的な価格設定がない場合は、最小販売数量を1に設定し、卸売価格を設定できます。

**Q20** 共通の購入価格を設定する必要がありますか？

**An** 共通購入価格の設定は必須ではありません。共同購入をしたい場合は設定できます。共同購入ビジネスとは、店舗がさまざまな小規模なバイヤーからの購入を受け入れ、その後サプライヤーから一括して購入することを意味します。ただし、仕入先は、この大量購入品を従属購買店に個別に発送する必要があります。

**Q21** 共同購入はいつ使用されますか？

**An** 同じ商品でも、サプライヤーに個別に購入する場合、共通の価格を設定できる場合よりもコストが高くなります。複数の購入者が同じサプライヤーから購入する場合は主に適用されます。購入量がそれほど多くない場合は、価格が若干高くなります。共通の価格を提供できるサプライヤーを通じて購入する場合は、価格が安くなります。

**Q22** ご相談したい事があります。当社には複数の店舗があり、現在は各店舗が同じ仕入先から個別に仕入れを行っています。各店舗が独自に仕入れた場合、仕入れ量がそれほど多くないため、各店舗が最安値を実現することは難しいことがわかりました。当社では、複数の類似サプライヤーからまとめて購入することを検討しており、これにより、会社の購入コストを大幅に節約できます。私たちのシステムはこれを実行できますか？

**An** それは可能です。実は、これは私たちが共同調達のために設計したビジネス形態の1つとも一致しています。まずは、仕入先に相談しながら最適な段階価格を設定してくれる、仕入代理業を営む店舗を選びましょう。次に、他のストアの仕入先をこのストアとして設定します。これにより、他店が仕入れる際に、その店を代表する価格である代理仕入先の価格を確認し、より有利な価格で仕入れることができるようになります。

**Q23** 共同購入を設定している場合、自社のサプライヤーから購入する際に、購入した商品を複数の部分に分割して、異なる住所に送ることを申請できますか？これもできれば理想的です。

**An** できる。共同購買の代表サプライヤーは、上流サプライヤーから購買する際に、異なる配送先住所を申請することができます。

具体的な操作方法についてはユーザーマニュアルをご参照ください。

**Q24** 特別セールは終了しました。セール期間中に在庫から外した残りの商品を在庫に戻すことはできますか？在庫ビジネスを営んでいますか？

**An** イベント期間中に発送された商品は、再発送可能です。卸売管理の推奨商品ページでアクティビティの記録を見つけ、「在庫の再入力」を選択して操作を完了します。

**Q25** 発送指示をする際に、購入者や配達日などに応じて発送指示を出すことはできますか？

**An** 実際の状況に基づいて、同じサプライヤーからの同じまたは類似の納期の注文を結合し、出荷指示を発行することができます。

操作例: 購入者を選択して検索し、結果リストから注文を選択して「配送指示」を選択します。配送指示ページで、配達日や在庫などの要素に基づいてピックアップする必要がある注文を選択します。

**Q26** 発注書の出荷指示をマージした後、商品をピックアップしているときに、特定の注文の在庫が不足していることがわかった場合はどうすればよいでしょうか？

**An** 結合されたピックアップリストを分割できるように、出荷指示書の発行を担当する営業担当者に連絡して状況を説明する必要があります。

**Q27** 購入者が注文した場合、サプライヤーは何らかの合理的な理由（未処理の注文など）に基づいて納品を遅らせることができますか？

**An** 購入者が注文を行った後、決済されていない延滞未払い残高がある場合。サプライヤーは、この状況をユーザーのネガティブ情報に記録することができます。営業担当者は、出荷指示を発行する前に、このような理由に基づいて「出荷保留」を選択できます。

**Q28** 特別なプロトコル管理を使用するにはどうすればいいですか？サプライヤーとの購入契約の締結を申請できますか？

**An** 特約管理とは、仕入先と購買先が交渉の末、商品の一部を卸仕入価格よりも安い価格で契約することです。特別な購入契約はサプライヤーによって設定されます。

**Q29** 契約はサプライヤーによって設定されますが、購入者は合意された価格をどのように確認するのでしょうか？

**An** バイヤーは、調達管理業務の「特殊契約」ページでサプライヤーとの契約内容を閲覧できます。

**Q30** 合意価格が設定されていても、特別割引期間中に価格が安くなる場合は、特別合意価格に基づいて計算するべきでしょうか、それとも別の方法に基づいて計算するべきでしょうか？

**An** 合意価格で商品を購入する場合や特別セール期間中は、最新の購入価格を使用します。

**Q31** 製品固有の契約を設定するプロセス。

**An** 【卸売業務】 → 【特別管理契約】 ページ：

1. 「追加」 ボタンをクリックして、特別購入契約を追加します。
2. 特別なプロトコル リストで、追加したプロトコルを見つけます。契約が無効になっている場合は、製品ボタンをクリックして、開いたページで契約価格を設定する製品を選択してください。次に合意した価格を設定します。
3. すべての契約商品の価格を設定したら、特別契約を有効にします。  
特殊プロトコルの設定が完了しました。

## 仕入業務

**Q1** 購入時に、サプライヤーによる購入とテンプレートによる購入が表示されます。これら2つの購入方法の違いは何ですか？

**An** 仕入先別に購入する場合は、まず対象の仕入先を選択し、次に購入可能な既存製品の一覧から購入製品を選択します。

テンプレートに従って購入すると、事前に決めた平日と週末の購入内容に応じて商品を購入します。テンプレートに従って購入することで、商品を一つずつ選択するプロセスが省略され、購入プロセスが少し速くなります。

**Q2** テンプレートに従って購入する場合、テンプレート内のすべての商品を購入したくない場合はどうすればいいですか？

**An** 今回購入したい商品の購入数量を入力するだけで大丈夫です。他の商品を購入しない場合はデフォルトの購入数量が0となりますので、購入に影響はありません。

**Q3** テンプレートに従って購入する場合、テンプレートにある商品とテンプレートにない商品の両方を購入したい場合はどうすればいいですか？

**An** 最初にテンプレートを選択すると、タイトルバーの最初の行の右端に新しい製品を追加するための項目が表示されます。右側のプラス記号をクリックすると、このテンプレート以外の追加製品を購入することができます。

**Q4** テンプレートに従って購入する場合、テンプレートにある商品とテンプレートにない商品の両方を購入したい場合はどうすればいいですか？

**An** 最初にテンプレートを選択すると、タイトルバーの最初の行の右端に新しい製品を追加するための項目が表示されます。右側のプラス記号をクリックすると、このテンプレート以外の追加製品を購入することができます。

詳細は操作マニュアルをご参照ください。オンラインガイダンスも提供しています。

**Q5** 調達管理における標準在庫定義は具体的に何を行うのでしょうか？

**An** 購入ページのおすすめ購入数は主にテンプレートによる購入に関係します。購入テンプレートを作成するときに、購入には平日や週末などの日付タイプがあることがわかっています。標準在庫定義もこの日付タイプに基づいて設計されます。平日、休日、週末の購入数量に基づいて、標準在庫定義で購入数量を設定できます。購入時には、標準在庫数量に基づいて、推奨購入数量のおおよそがシステムによって計算されます。

**Q6** 購買管理では、店舗の日々の売上高を入力するために販売実績が使用されますか？他のどの領域に影響しますか？

- An** 販売実績機能は主にレストランに適用されます。飲食店様が日々の販売実績を入力すると、仕入れ時の販売数量と標準在庫をもとに当日の推奨仕入れ数量を算出します。  
しかし、販売実績を入力するだけでは不十分で、加盟店管理者は比率管理で販売した商品の割合と数量を設定する必要があります。すると、システムが購入数量を計算してくれます。
- Q7** 購入テンプレートは販売者管理で作成できます。店舗管理にも生成されたテンプレートがあります。この2つの違いは何ですか？
- An** 販売者管理者が設定した購入テンプレートは、すべてのストアで共通またはよく使用されるテンプレートと考えることができます。  
購入時には、各店舗が使用頻度が高いと思われる商品や日付タイプ別に設定することもできるため、迅速に発注することができます。  
ストアで生成されるテンプレートは、毎回実際の購入内容に基づいて生成されます。独自のニーズに基づいて、この購入をテンプレートとして保存する必要があるかどうかを決定できます。  
保存しておけば、次回からこのテンプレートを直接選択して購入数量を入力し、すぐに注文することができます。
- Q8** 購入ページにある店舗の在庫状況は？購入時に当店の在庫を入力しないことは可能ですか？
- An** この店舗の在庫管理は、主に在庫管理をしながら発注を行う業務を円滑に行うためのものです。在庫確認後に現在の在庫を入力すると、より正確な推奨購入数を計算できます。もちろん当店の在庫を入力する必要はありません。
- Q9** ウィッシュリストを設定します。
- An** 現在、このシステムのウィッシュアイテムは2つの場所から来ています。1つ目は、注文すると、システムが自動的にそれをウィッシュリストに追加することです。2番目の方法は、サプライヤーを選択し、サプライヤーの製品を表示してから、ウィッシュリストに追加する製品を選択することです。

**Q10** 在庫切れの商品を調達時に見逃してしまうことはよくあります。これに対する解決策はあるでしょうか？

**An** 解決策はあります。まず、[在庫ありビジネス]ページで対象商品を選択し、編集ページを開きます。[在庫切れ数量リマインダー]項目があります。右側のテキストボックスに購入をリマインドしたい数量を入力します。このように、購入管理ページでは、在庫切れの製品が表示され、購入を促すリマインダーが表示されます。

**Q11** 供給による購入と商品による購入の違い。

**An** それは主に顧客の操作習慣に依存します。最初に商品を選択し、どのサプライヤーが商品を供給しているかを確認し、価格や在庫を比較することに慣れている場合は、商品ごとの購入をお勧めします。

最初にサプライヤーを選択することに慣れている場合、またはすでにサプライヤーを固定している場合は、サプライヤーによる購入オプションを使用することをお勧めします。

**Q12** 前回のご回答ありがとうございます。商品別の購入について引き続き質問します。このように理解すると、まず商品を選択し、次にサプライヤーを選択する必要がありますが、サプライヤーが購入可能な商品をどのように知るのでしょうか？

**An** 商品別購入とは、実際には自分の店舗が現在販売している商品に応じて購入することを意味します。つまり、商品リストから、店舗で販売し、購入する必要がある商品を選択し、選択後、商品の卸売業者の仕入先と商品情報が表示されます。

**Q13** 注文後に注文内容を変更したい場合はどうすればいいですか？

**An** 購入者が注文後に購入数量を変更したり、追加購入したりしたい場合は、注文が発送される前にオフラインのサプライヤーに連絡して注文を変更してください。

**Q14** 購入者は注文書を出したあと、当社に連絡し、今回ある商品を大量に購入できるので、値引き交渉をしたいとおっしゃいます。サプライヤーが現時点で価格の妥協を希望する場合、元の注文に基づいて価格を変更することはできますか？

**An** 発注書が生成された後、購入者が価格と購入数量について交渉した場合、購入者は注文を変更できます。

操作方法：[販売管理]→[編集]。操作ページでは、注文数量、価格などの情報を変更することができます。

**Q15** 購入する際に、サプライヤーが特定の製品を持っているかどうか分からないことがよくあります。このとき、どうすればすぐに見つけることができますか？

**An** サプライヤー別またはテンプレート別に購入することをお勧めします。どちらの方法でも、新しい購入を追加するときに、製品名、製品コード、または製品の略語を入力して、製品をすばやく検索できます。

**Q16** 購入時に仕入先の店舗を確認すると商品の正式名称を知ることができますか？

**An** わかりました。キーワードを入力するだけで結果が見つかります。たとえば、辛いこんにゃくの細切りを検索する場合は、「辛い」または「こんにゃく」と入力して、必要な商品を見つけることができます。

**Q17** 購入者が注文を出した後、サプライヤーは注文数量を変更できますか？

**An** 購入者が注文を行った後、サプライヤーは注文書を変更できます。ただし、両者が購入を認識している場合、または同じ会社の店舗間で購入する場合は、サプライヤーが注文を変更できるようにすることをお勧めします。

**Q18** 以前にテンプレートを使用して注文書を購入し、そのテンプレートが変更された場合、以前の購入記録の保存に影響しますか？

**An** 影響はありません。調達時に使用されたテンプレート コンテンツとスタイル システムは保存されるため、このような事態が発生する心配はありません。

**Q19** 新しい購入を追加すると、散発的な購入が表示されます。散発的な購入とは何ですか？

**An** 散発的な購入は自己購入として理解できます。たとえば、レストランは店舗近くの小規模な店舗から商品を購入することがあります。これは、企業側が調達コストを管理するためがあるため、独自に管理できる機能を提供しているためです。私たちはこれを散発的な購入と呼んでいます

**Q20** ストアで現在使用されている購入テンプレートから一部の商品を追加または削除したいのですが、ストア管理者はこれを行うことができますか？

**An** まず、ストア管理ページではテンプレートを直接変更する機能は提供されていません。変更したい場合は、販売者の管理者に連絡して変更を依頼してください。

**Q21** 商品グループ バインド モードで購入する場合、当社の SPU を使用してサプライヤーの SPU 購入をバインドできますか？

**An** 申し訳ありませんが、これはサポートされていません。現在は spu と sku のバインディングのみをサポートしています。

**Q22** SPU 製品をサプライヤーから直接購入できますか？

**An** 購入は可能ですが、加盟店内の店舗間での購入のみがサポートされます。

**Q23** シンプルなテンプレート形式で注文書を印刷したい。

**An** この機能は実装されました。購入記録ページで印刷したい注文書を選択し、詳細ページを開くと、印刷する基本情報を設定できます。簡易調達テンプレートのフォーマットに従って「印刷」を選択すると、PDF ファイルを保存できます。PDFファイルはいつでも印刷できます。

**Q24** 昨日の販売実績を入力しましたが、購入時に推奨購入数量が表示されないのはなぜですか？

**An** まずは既存の在庫を確認することをお勧めします。在庫数が標準在庫数以上の場合、システムは推奨を行わないため、推奨購入数は0と表示されます。

**Q25** 販売実績を入力します。現在在庫がないので、推奨購入数量は0のままです。

**An** おそらく、販売されている商品の原材料が入力されていないことが原因です。維持率管理の有無については加盟店管理者に問い合わせ確認することをお勧めします。

**Q26** ご注文の際、当店に在庫がない商品もご購入いただけますよね？当店に在庫がない場合はご購入に影響がございました。

**An** 影響はありません。当店で現在取り扱っていない商品をご購入いただく場合、仕入先から提供された商品情報がシステムにより自動的に追加されます。したがって、ご注文後、この商品は入手可能となり、購入価格には影響しません。

## 出荷業務

**Q1** 商品をピッキングする際に、注文内の特定の商品が在庫切れであることがわかった場合、残りの商品を先に発送し、次回に発送することはできますか？

**An** できる。商品のピッキング時に、既存の在庫が不足していることが判明した場合、実際の在庫に応じて商品をピッキングすることができます。ただし、購入者に通知することをお勧めします。馴染みのお客様や自社傘下の店舗であれば交渉なしでも大丈夫です。

**Q2** 商品をピッキングする際に、注文内の特定の商品が在庫切れであることがわかった場合、残りの商品を先に発送し、次回に発送することはできますか？

**An** できる。商品のピッキング時に、既存の在庫が不足していることが判明した場合、実際の在庫に応じて商品をピッキングすることができます。ただし、購入者に通知することをお勧めします。馴染みのお客様や自社傘下の店舗であれば交渉なしでも大丈夫です。

**Q3** 特定の商品を購入する必要があるが、今注文して先に配送して後で決済するのは不便であるというお問い合わせをお客様からよくいただきます。これは可能ですか？

**An** はい、[ピッキング管理ページ]の未完成サブページに新しいピッキングを追加するためのボタンがあります。ボタンをクリックして新しいピッキングボタンを開き、購入者の店舗を見つけて、購入した商品とピッキング数量を入力し、最初に商品を出荷することができます。

**Q4** 保管場所によるピッキングはいつ使用するのが適切ですか？

**An** 保管場所によるピッキングは、一般的に大規模な倉庫管理や、商品が異なるエリアの倉庫に保管され、種類別に分類されている場合に適用されます。システム内の保存場所パーティションに再度ログインし、各パーティションにどの製品が保存されているかをログに記録する必要があります。このように、保管場所によるピッキングを選択した場合、保管場所を選択すると、各場所にあるピッキングが必要な商品が表示されます。ピッキング担当者は担当エリアに応じて迅速に注文をピッキングできます。

**Q5** 保管場所によるピッキング、製品によるピッキング、発注書によるピッキングの3つのオプションのうち、どれが優れていますか？

**An** 顧客の基本的なニーズに基づいてピッキング方法を選択します。これら3つの方法を設計する目的は、第一に、すべての人の操作習慣を満たすこと、第二に、倉庫の価格が大きい場合は、保管場所に応じて選択する方が便利であることです。3つ目は、類似の商品を一箇所に保管しておけば、商品別のピッキングで複数の発注書に同時に対応できるため、効率が上がります。

**Q6** ピッキング完了後にピッキングミスがあった場合、再度ピッキングを行うことはできますか？

**An** 発送前に再度商品を受け取ることができます。方法は、再ピッキングする注文を選択してから編集操作を選択し、再ピッキングが必要な商品をキャンセルしてピッキング数量を再入力します。

**Q7** 保管場所の管理はどこで設定できますか？

**An** [ピッキング管理]ページの検索条件の右下に保管場所管理ボタンがあります。

**Q8** 保管エリアを設定し、関連商品を設定しましたが、関連商品のボタンが使用できません。

**An** 関連商品を設定する場合は、関連商品を選択する前に棚を作成し、ボタンを使用して商品を棚に関連付ける必要があります。

**Q9** ロケーションエリア名を変更できますか？

**An** できる。[ピッキング管理] → [ロケーション管理] ボタンをクリックすると、[ロケーション管理] ページが開きます。各保管場所エリアの右側の操作バーに編集ボタンがあり、保管場所エリア名と保管場所コードを変更することができます。

**Q10** 棚を追加して棚の名前を変更するにはどうすればいいですか？

**An** [ピッキング管理] → [保管場所管理] ボタンをクリックすると、[保管場所管理] → [関連商品] ページが開きます。[棚情報]の右側に鉛筆アイコンがあり、棚名を編集・変更できます。鉛筆アイコンの横にプラスアイコンがあります。プラスアイコンをクリックすると、新しい棚領域が追加されます。

**Q11** 棚名が間違っ保管場所に置かれた場合はどうすればいいですか？

- An** 1. まず間違ったエリアにある棚を削除します。  
[ピッキング管理]→[保管場所管理]ボタンをクリックすると、[保管場所管理]→[関連商品]ページが開きます。[棚情報]の右側に鉛筆アイコンがあり、棚名を編集・変更できます。編集ページを開いたら、「削除」ボタンをクリックします。
2. 対応するエリアに構築したい棚を作成します。  
[ピッキング管理] → [保管場所管理] ボタンをクリックすると、[保管場所管理] → [関連商品]ページが開きます。[棚情報] の右側にプラスアイコンがあります。プラスアイコンをクリックすると、新しい棚領域が追加されます。
- Q12** 発注書をまとめてピッキングする場合、一方の発注書の在庫が不足していてもピッキングは完了しますか？
- An** 複合ピッキングリスト内の特定の商品が在庫切れの場合でも、即時に入手することができます。在庫が不足している場合は、該当する備考欄にご記入いただくことをおすすめします。
- Q13** バーコードスキャナーはいろいろなところで使われているのでしょうか？購入する必要があるか検討中です。
- An** 購入することをお勧めします。年間のピッキング、検査、配送機能はすべて、QR コード スキャン操作をサポートできます。バッチ操作を実行するときに効率が向上します。
- Q14** 出荷検査で品質の悪い商品を見つけた場合、どうすればいいのでしょうか？
- An** 検査段階で不良品が見つかった場合は、検査ページで不良品とその個数を入力できます。販売管理ページでは、検査部門によって反映された状況を確認し、ピッキング部門に通知して該当する注文を再処理することができます。
- Q15** 購入者が、すでに発送された商品の納品書を受け取っていないと報告した場合、別の納品書を発行できますか？
- An** 納付書は再発行可能です。販売管理の統合ビューページで再発行操作を実行します。

**Q16** 入庫商品の検査作業が重すぎる場合はどうすればいいですか？

**An** 入荷検品、出荷検品ともにRFIDとcode128のスキャンとピッキングに対応しており、導入されれば入荷検品の作業効率が大幅に向上するものと思われます。

## 在庫業務

**Q1** こんにちは。商品を登録しました。当店は主に卸売業務を提供しています。次にどのように操作すればよいでしょうか？

**An** こんにちは！商品を登録すると、店舗管理システムの在庫業務で該当商品を確認できるかと思えます。

1.まず、その商品の販売状態を設定します。

操作方法は、【店舗運営商品】ページで該当商品を選択し、「販売開始」ボタンをクリックするだけです。

2.商品の在庫設定を行います。

在庫がゼロの状態では次の操作に進めません。在庫がある場合は、【在庫管理】ページで補充を選択し、現在の在庫数を入力してください。

また、【月別在庫】ページで該当商品を見つけ、「入庫」操作を行うことで、在庫を追加することも可能です。

3.上記の操作が完了したら、【卸売管理】ページで該当商品を見つけ、編集を選択します。編集ページで商品卸売価格を入力してください。

4.最後に、【卸売管理】ページで該当商品の「販売禁止状態」を「販売可」に設定します。これで、商品登録から卸売価格の設定までの一連の流れが完了します。この時点で、仕入れ業者が貴店の商品と卸売価格を確認できるようになります。

**Q2** 月別在庫の「入庫」と在庫集計の「補充」にはどのような違いがありますか？

**An** どちらも在庫を補充するための機能ですが、違いがあります。

月別在庫の「入庫」は、補充日と数量を簡単に入力するだけで済みます。主に自社加工商品の迅速な入庫処理に適しています。在庫集計の「補充」は、補充数量の入力に加えて、仕入れ先や仕入れ価格などの情報も入力する必要があります

**Q3** 転庫とは何ですか？どのような場合に転庫機能を使用する必要がありますか？

- An** 転庫は、主に同じ会社内の各店舗間で在庫を移動する際に使用する機能です。  
例えば、ある店舗で特定の商品が在庫不足となり、一時的に供給できない場合、社内の他店舗の在庫状況を確認し、転庫を申請できます。  
相手店舗が承認すると、商品を在庫不足の店舗へ転送することができます。
- Q4** 店舗運営商品ページで商品画像や保管場所名を表示させたくない場合はどうすればよいですか？
- An** 店舗運営商品ページの検索条件エリアとデータエリアの間の最右端にある歯車アイコンをクリックすると、表示・非表示の項目を設定できます。
- Q5** 商品登録時、非規格品登録に「商品グループを設定」というオプションがありますが、これは何ですか？
- An** 商品グループは、特定の商品を管理しやすくするために設計された機能です。  
例えば、商品グループを「精米」というコンテナ（容器）と考えると、その中に「千葉米」「新潟米」「北海道米」といった異なる仕入れ先の米をまとめることができます。  
料理店で使用する米はすべて5kgの規格であれば、どの仕入れ先から届いても問題なく管理できます。納品時には、それらの異なる種類の米を一つのグループとして扱うことが可能です。
- Q6** 商品グループはどのようにして特定の商品と紐づけますか？
- An** 現在、商品グループは仕入れや納品の際に紐づけることが可能です。紐づけ後は、通常の商品と同じように在庫管理業務で商品グループの情報を確認できます。。
- Q7** どのような場合に商品を分割・組み合わせる機能を使用しますか？

**An** 商品分割は、大容量の商品を小分けにして販売または卸売する場合に使用します。  
例えば、箱入りのビールを仕入れた場合、そのまま箱単位で販売することもできますが、飲食店向けに1本ずつ販売するために箱を開けることもあります。商品組み合わせは、その逆の操作で、すでに箱から取り出した商品を再び箱詰めして販売する場合に使用します。

**Q8** 商品を分割する具体的な設定方法を教えてください。

**An** ①分割される商品と分割後の商品は、どちらも商品として登録されている必要があります。  
②【店舗取扱商品】ページで分割される商品を選択し、編集を行います。  
③商品編集ページで、該当商品をどの商品に分割するかを設定し、保存します。  
以上で設定完了です。

**Q9** 納品検収時に「すぐに分割しますか？」と表示されましたが、後で分割する場合はどこで操作できますか？

**An** すぐに分割しない場合は、【店舗取扱商品】の「分割・組み合わせ」ページで後から分割することが可能です。

**Q10** 在庫業務の在庫集計ページには2種類の棚卸がありますが、それぞれの違いは何ですか？

**An** 商品行の棚卸は、特定の商品に対して個別に棚卸を行うものです。  
「商品棚卸」ボタンの棚卸機能は、大量の商品や会社の定期棚卸に適しており、各棚卸の日時と結果を記録できます。

**Q11** 商品棚卸ページで棚卸を実施中に中断し、後で再開することは可能ですか？

**An** 可能です。一時中断する場合は「送信」ボタンを選択してください。ただし、この時点では「棚卸完了」ボタンを押さないよう注意してください。

**Q12** 月別在庫ページでも商品棚卸を行うことはできますか？

**An** はい、可能です。月別在庫は商品の別の表示形式で、Excelのような形式で入庫・出庫・在庫数を管理できます。棚卸を行う場合は、在庫数を編集し、棚卸時の在庫数を入力した上で、理由欄に「棚卸」と記入してください。

**Q13** 予測在庫とは何ですか？

**An** 予測在庫とは、予定されている仕入れ在庫数、予定出庫数、仕入れサイクルの納品日、および供給元の納期などの要素をもとに、システムが算出する特定の期間内の有効在庫数です。  
これにより、在庫不足や過剰在庫の問題を解決し、コストを効率的に管理できます。

**Q14** 予測在庫は仕入れに直接影響しますか？

**An** 予測在庫は仕入れにおいて極めて重要な影響を与えます。  
仕入れ時に表示される仕入れ先の在庫数は、選択した納品日を基に計算された有効在庫数（論理的な在庫数）です。仕入れ時には、この有効在庫と設定された標準在庫数を基に、推奨発注数が算出されます。  
また、仕入れ先にとっても、有効在庫が警戒在庫を下回ると、システムが即時に発注を促すアラートを通知します。

**Q15** 予測在庫はシステム内でどのような役割を果たしますか？

**An** 予測在庫は、仕入れ発注・ピッキング処理・検品・代理発注などの主要機能に影響を与えます。

**Q16** 新規商品登録時に「仕入れ先の商品リストから追加する」機能がありますが、いつ使用すればよいですか？

**An** この機能は、商品登録を効率化するためのものです。仕入れ先の商品リストから直接商品を登録できるため、手入力の手間を省き、スムーズに登録できます。

**Q17** 納品時にバーコードスキャンを使わずに手動で登録できますか？PCにスキャナーが接続されていません。

**An** はい、バーコードスキャンを使わずに手動で納品処理を行うことも可能です。

**Q18** 仕入れ先から商品が届いた後、システムでどのように処理すればよいですか？

**An** 【在庫業務】→【納品】ページで該当の納品書を探し、「スキャン納品」または「手動納品」を選択して処理してください。

**Q19** すでに納品済みの商品を入庫するにはどうすればよいですか？

**An** 【在庫業務】→【納品】→【全納品】ページで該当の納品書を見つけ、検収を行います。検収が完了すると、自動的に入庫されます。

**Q20** 入庫後に実際の在庫数を確認するにはどうすればよいですか？

**An** 【在庫業務】→【在庫管理】→【出入庫明細記録】のページで、今回の納品の入庫状況を確認できます。

**Q21** スキャン納品時、スキャンするたびに数量が1つ多くなり、未納数がマイナスになるのはなぜですか？

**An** 「スキャン時に数量を自動で1つ加算する」設定が有効になっている可能性があります。この設定を確認し、不要であれば無効にしてください。また、「実際の納品数が0のときは変更しない」設定を「いいえ」にすることを推奨します。

**Q22** 納品時に商品の数量が1つ不足していた場合、どのように処理すればよいですか？

**An** 仕入れ数量より少なかった場合、納品ページの右側にある「補充申請」欄で、仕入れ先への追加発注を依頼できます。

**Q23** 納品検収時に納品書の画像がなかったのですが、後でアップロードできますか？

**An** はい、【全納品】ページから納品書を後でアップロードできます。

**Q24** 納品確認時、「即時納品」と「確認後納品」の違いは何ですか？

**An** 納品数と発注数が一致しない場合、この選択肢が表示されます。「即時納品」を選択すると、問題のない納品数のみを先に入庫できます。「要確認納品」を選択すると、仕入れ先の確認を待ってから入庫する必要があります。

**Q25** 検収時に価格を変更できるのはなぜですか？

**An** 初期値として発注時の仕入れ価格が表示されますが、特別なケースに対応するため価格を変更可能にしています。例えば、納品された野菜の鮮度が低く、仕入れ先と価格を再交渉する場合などです。

**Q26** 仕入れ時は5kg単位ですが、ピッキング時にX.Xkgの単位で発送したいです。どのようにすればよいですか？

**An** 検品時に「実際発送数で請求する」オプションを選択し、備考欄に記入すれば対応可能です。

**Q27** 納品時に発注していない商品が届いたが、入庫したい場合はどうすればよいですか？

**An** 納品ページの下部にある「+」ボタンで追加納品を選択し、検収数量を入力してください。ただし、この商品は仕入れ先の確認が必要です。

**Q28** 検収時に、仕入れ先から届いた商品を毎年指定している特定の商品グループに検収できますか？

**An** はい、可能です。

納品検収ページで「商品グループを有効にする」オプションを選択すると、商品グループの項目が表示されます。

これにより、指定した商品グループで納品検収を行うことができ、在庫もその商品グループに追加されます。

**Q29** 受領時、「受入」と「受入および検収」にはどのような違いがありますか？

**An** 受入は、「まず受入し、その後検収を行う」流れで納品を登録する方法です。受領および検収は、受領と検収を同時に行う機能で、「受入および検収」ボタンをクリックすると、そのまま納品・入庫が完了します。

**Q30** 納品時に「緊急受入」を利用するのはどのような場合ですか？

**An** 緊急受領は、主に 仮想仕入れ先 からの仕入れ時に使用します。仮想仕入れ先は、ピッキングや発送などの工程を経る必要がなく、商品が届き次第すぐに検収・入庫することができます。

**Q31** 商品を登録したのに、卸売管理に表示されません。なぜでしょうか？

**An** 商品が「販売中」の状態に設定されていない可能性があります。  
【店舗取扱商品】ページで該当商品を「販売中」に設定し、その後【卸売販売管理】ページで確認してください。

**Q32** 弊社には正式な納品書がありませんが、問題ありませんか？

**An** 手書きの納品書も納品ページにアップロードできます。また、弊社システムのレポートデザイナーを利用して、自社専用の納品書を作成することも可能です。操作方法については、オンラインガイドをご利用ください。

**Q33** 標準コード（Jancode）がある商品は、必ず入力しなければなりませんか？

システムの無標コード商品は自動生成されるため、手入力の手間が省けるので便利です。

**An** 標準コードがある商品については、できるだけJancodeを入力することを推奨します。  
単に手入力の手間の問題だけでなく、弊社システムには標準商品のデータベースがあり、Jancodeを入力することで、該当商品の情報を自動検索し、必要な項目を自動入力できます。これにより、手入力の作業を大幅に削減できます。

## 決済業務

**Q1** 経営者がシステムで帳簿管理を効率化する方法は？

**An** 当システムの決済業務機能がこの課題解決をサポートします。具体的な操作方法はマニュアルをご参照ください。要件が満たされない場合は、引き続きご相談ください。

**Q2** 加盟店管理者が各店舗の売上実績を確認する方法は？

**An** 加盟店管理者アカウントでログイン後、左側のナビゲーションメニューで対象店舗を選択し「店舗管理システム」に入ります。「決済業務」セクションで各店舗のレポートを閲覧可能です。

**Q3** 販売管理画面で個別注文の支払い状況を確認できますか？

**An** 「決済業務」画面で対応する決済状況を確認できます。注文番号や日付範囲で検索可能です。

**Q4** 月次仕入額の確認に適した画面は？（仕入記録画面以外）

**An** 「決済業務」内の「店舗仕入れレポート」で一括確認が可能です。

## システム設定

**Q1** 店舗の商品管理ページでは、現在1ページに10件のデータしか表示されません。1ページに30～50件表示することは可能ですか？

**An** ページごとの表示件数を設定できます。

操作方法：

【システム設定】 → 【一般設定】 ページの「デフォルトのデータリストページング表示件数」で、ページごとの表示件数を10、20、50、100から選択できます。

**Q2** 店舗で新規商品を追加すると、販売商品データベースからインポートするページが開き、いつもの画面と違います。どうすればよいですか？

**An** 新規商品追加時に、システム内の販売商品データベースから商品を選択して追加する設定が有効になっている可能性があります。  
この機能が不要な場合は、【システム設定】→【共通設定】ページで、「店舗商品を販売商品データベースから選択」を「はい」から「いいえ」に変更してください。

| No | 用語            | 定義  | 使う場所         |
|----|---------------|---|--------------|
| 1  | 販売品在庫         | 仕入先、卸売業者、およびディストリビューター向けに設計された商品庫を指します。データは、本システムに登録されているすべての商品データに由来します。   | 在庫管理         |
| 2  | 緊急入荷          | 入荷と検収の作業を経ずに直接納品し、在庫に入れることを指します。  | 納品           |
| 3  | 予定出庫          | 一定の期間内に計画または受注数量に基づいて、発生する可能性のある商品出庫行動を予測することを指します。   | 在庫業務         |
| 4  | 予定入庫          | 一定の期間内に計画または予測される入庫予定の商品数量を指します。  | 在庫業務         |
| 5  | 有効在庫          | 一定の期間内に、予想出庫と予定入庫に基づいて計算された、論理的に販売可能な商品数量を指します。   | 在庫業務         |
| 6  | メニューの権限       | ユーザーの役割や権限設定に基づいて、システム内で表示およびアクセス可能なメニューを制御する能力を指します。異なる職能役割の機能権限と理解することもできます。  | 全システム        |
| 7  | 商品パッケージ       | モジュール化された設定を通じて、複数の機能モジュールやメニューを特定の集合にまとめ、異なる業務種類を営む加盟店が選択できるようにします。  | 全システム        |
| 8  | 商号            | 本システムでは、登録された各会社を商号と呼びます。   | 全システム        |
| 9  | 店舗登録          | 会社が本システムに登録され、審査が完了するまでのプロセスを指します。  | 店舗登録         |
| 10 | 無料店舗          | 正式に本システムに登録されていないが、一部の無料機能を提供している会社を指します。   | 全システム        |
| 11 | 標準在庫          | 異なる日付に必要とされ、保有される安全在庫数を記述するための用語です。   | 仕入管理         |
| 12 | 簡易モード         | 購入商品の分類や保管場所に基づいて、表示位置や表示数量を設定するテンプレートです。必ずしも1行複数列ではなく、2列に分割して縦方向に表示することもあり、縦方向のカテゴリ内で不規則な行表示などのカスタム形式のテンプレートもあります。         | 仕入管理         |
| 13 | 標準モード         | 通常テンプレートとも呼ばれます。購入時に購入商品を行ごとに複数列で表示するテンプレートを指します。   | 仕入管理         |
| 14 | 在庫移動          | 同一会社内の各店舗間での在庫移動を指します。納品やリクエストは必要ありません。   | 仕入管理         |
| 15 | 商品の分割 / 組み合わせ | パッケージで購入した商品を分割して販売し、すでに開封された商品をパッケージ単位で再組み立てすることを指します。   | 在庫業務         |
| 16 | 保管エリア管理       | 貨物の保管場所を計画し、棚のレイアウトや作業プロセスを最適化し、倉庫スペースの最大活用を実現し、ピッキング効率を向上させ、運営コストを削減する管理方法を指します。   | 在庫業務、ピッキング業務 |
| 17 | 無料店舗          | 正式に本システムに加入していない購入者や仕入先を指します。   | 店舗管理         |
| 18 | 原材料配合管理       | 完成品食品または半完成品食品の食材や調味料の配分を指します。本システムは主に料理店や加工食品店で使用されます。   | 店舗管理         |
| 19 | 信用不良店舗        | 購入者に対する評価基準で、現在の主な評価パラメータは支払い遅延や頻繁な支払い遅延などの支払い状況を判定条件としています。  | 販売管理/出荷指示    |
| 20 | 預期在庫          | 予想在庫は、予想される購入入庫数、予想出庫数、購入サイクルの納品日、および供給の納期などの要素に基づいて、システムによって計算された特定の期間内の有効在庫数を指します。在庫不足や在庫過剰などの問題を解決し、コストを効果的に管理するのに役立ちます。 | 在庫管理         |
| 21 | 特殊契約          | 購入者と供給者の間で協議の上で合意された商品の購入価格を指します。特殊なのは、協定後の購入価格が通常の購入価格よりも低くなるためです。   | 仕入管理、販売管理    |
| 22 | 出荷指示          | 購入需要の在庫、納期などの要素に基づいて出荷するかどうかを判断し、その後ピッキング部門に通知してピッキングプロセスに入ることを指します。  | 販売管理         |
| 23 | 検品            | 製品の品質、数量、仕様、包装などの要素を体系的に検査し、既定の基準と顧客の要求に適合していることを確認する作業プロセスを指します。   | 出荷業務         |

|    |           |   |                  |
|----|-----------|---|------------------|
| 24 | ピッキング     | 顧客の注文需要に基づいて、倉庫の保管場所から正確かつ効率的に指定されたカテゴリと数量の商品を選び出し、その後指定されたエリアに集めてパッキングと出荷を行う作業プロセスを指します。 | 出荷業務             |
| 25 | 納品        | 仕入先または生産者が購入要求に従って貨物を購入者または指定された受取人に引き渡すプロセスを指します。  | 在庫業務             |
| 26 | 検収        | 受取人または購入者が注文要求に基づいて、仕入先が引き渡した貨物の品質、数量、仕様、および書類を全面的に検査する作業プロセスを指します。                       |                  |
| 27 | 注文統合      | ピッキングを目的として、注文状況に基づいて1つまたは複数の注文を単一のピッキングリストにまとめる作業を指します。                                  | 出荷指示             |
| 28 | クイック受注    | 本システムにおける迅速な受注とは、顧客の簡単な説明に基づいてキーワードを入力し、検索結果から迅速に購入商品を特定して購入リストに追加するプロセスを指します。            | 代理注文             |
| 29 | 本システム登録状況 | 本システムに加入している顧客をシステム内顧客と見なし、未加入の顧客をシステム外顧客と見なします。  | 仕入管理             |
| 30 | おすすめ商品    | アクティブ商品と理解することもできます。各卸売業者が自身の需要に基づいて展開する商品プロモーション時のプロモーション商品を指します。                        | 卸売販売管理           |
| 31 | 即時発効      | 卸売管理ページで設定された卸売価格が確認保存された瞬間に適用されることを指します。   | 卸売販売管理           |
| 32 | 予約発効      | 卸売管理ページで設定された卸売価格が設定された開始日に従って適用されることを指します。   | 卸売販売管理           |
| 33 | 要望情報      | 購入者が自身の購入計画に基づいて、本システムに登録されている他の加盟店に購入要請を出す内容を指します。                                       | 仕入管理             |
| 34 | 商品グループ    | 1つまたは複数のSKU商品を紐付けることができる在庫管理単位を指します。商品と同じように入庫、出庫、棚卸、購入などの操作が可能です。                        | 仕入、ピッキング         |
| 35 | 共通仕入      | 同じ仕入先を持つ購入者の中から1社を代表として選び、共通の仕入先に購入を依頼し、その後仕入先が異なる住所に基づいて小包に分けて送付するプロセスを指します。             | 仕入管理、卸売販売管理、販売管理 |
| 36 | 周辺買出      | 周辺店舗の自主的な購入を指します。   | 仕入管理             |
| 37 | 納品期間      | 顧客が注文してから貨物が指定された配送場所に届くまでに必要な日数を指します。  | 仕入業務             |
| 38 | 役割管理      | 役割に基づいて権限を割り当て、その職能権限を設定します。  | 店舗管理             |
| 39 | API連携     | アプリケーションプログラミングインターフェース (API) を介して他のシステムと接続し、データや機能を相互に取得するプロセスを指します。                     | 店舗管理             |
| 40 | 棚卸        | 実物を確認し、記録と照合して、倉庫内の実際の在庫数量とシステム上の帳簿データの一致性を検証するプロセスを指します。                                 | 在庫業務             |
| 41 | 在庫調整      | 倉庫内の現有在庫数量、状態、または属性を修正する操作を指します。  | 在庫業務             |
| 42 | 期初在庫      | ある会計期間の開始時点での在庫数量を指します。   | 在庫業務             |
| 43 | 商品不足警告    | 欠品リスクを事前に予測し、警告メカニズムを発動させ、企業が迅速に補充を行い、販売損失を回避することを指します。                                   | 在庫業務             |
| 44 | 言語パック管理   | 国際化ソフトウェアにおいて、インターフェースやプロンプトメッセージなどの内容を多言語で切り替える機能を指します。                                  | 全システム            |
| 45 | 辞書管理      | 販売管理システム内の各種基礎データ辞書を集中管理するための用語を構築し、データの標準化と保守性を実現し、効率的な検索を可能にすることを指します。                  | 全システム            |
| 46 | スライドショー   | 店舗の宣伝用の画像や手で切り替える複数の画像を表示するための用語です。   | 全システム            |
| 47 | 売上実績      | 一定期間内の販売数量を指します。購入数量の不足や過剰を防ぎます。  | 販売管理             |
| 48 | 掛売        | 購入金額を帳簿に記録するが、実際の決済は一時的に行わない行為を指します。  | 決済               |
| 49 | 階段価格      | 購入数量に応じて段階的に異なる購入価格を設定することを指します。  | 卸売販売管理           |
| 50 | 会社取扱商品    | 加盟店管理者がログインしている会社内で経営管理されているすべての商品を指します。  | 全システム            |
| 51 | 店舗取扱商品    | 店舗が購入または販売するすべての商品を指します。  | 全システム            |
| 52 | 注文状態      | 注文の進捗を追跡することを指します。  | 仕入業務、受注業務        |

|    |                |   |         |
|----|----------------|---|---------|
| 53 | 動的在庫           | 商品の在庫数量を動的に更新することを指します。   | 在庫業務    |
| 54 | 安全在庫           | 欠品を防ぐために設定された最低在庫閾値を指します。   | 在庫業務    |
| 55 | 一括インポート/エクスポート | 顧客や注文、商品データを迅速に移行することを指します。   | 在庫業務    |
| 56 | ロット管理          | 同一商品の異なる生産ロットの情報を追跡することを指します。例えば、賞味期限、仕入先などです。  | 在庫業務    |
| 57 | 売れ残り在庫         | 長期間にわたって滞留している在庫を指します。  | 在庫業務    |
| 58 | 在庫同期           | オンラインとオフライン、または複数の倉庫間の在庫データをリアルタイムで統一することを指します。   | 在庫業務    |
| 59 | 先入れ先出し         | 先に入庫した商品を優先的に出庫し、期限切れを防ぐことを指します。  | 在庫業務    |
| 60 | 後入れ先出し         | 最新に入庫した商品を優先的に出庫することを指します。特定の業界で使用されます。   | 在庫業務    |
| 61 | 検索を非表示         | 痕跡を残さずに検索し、検索履歴を隠さないことを指します。  | 全システム   |
| 62 | 期限切れ在庫         | 賞味期限または有効期限を過ぎた商品を指します。   | 在庫業務    |
| 63 | 破損した在庫         | 輸送中または保管中に損傷し、販売できない在庫を指します。  | 在庫業務    |
| 64 | 棚卸差別在庫         | システムの記録と実際の棚卸数量が一致しない在庫を指します。   | 在庫業務    |
| 65 | 仕入テンプレート       | 卸売購入時に使用されるカスタマイズされた標準化された購入スタイルを指します。  | 仕入業務    |
| 66 | 完成品のみ入庫        | 完成品入庫とは、生産が完了した製品を倉庫に保管し、関連情報を記録するプロセスを指します。  | 原材料配合管理 |
| 67 | 払出材料出荷         | 倉庫または保管エリアから食品原材料を移動する行為を指します。  | 原材料配合管理 |
| 68 | 在庫状態           | ある時点での在庫物品の現在の属性と可用性を記述し、在庫の流転状況を動的に追跡および管理するために使用されます。   | 在庫管理    |
| 69 | 欠品状態           | ある商品の現在の可用在庫量がゼロまたは最低安全在庫を下回り、即時の販売を満たせない状態を指します。   | 在庫管理    |
| 70 | 品切れ表示          | 注文処理プロセス中に、ある商品がすぐに供給できない場合、注文または商品ページに表示される状態を指します。  | 在庫管理    |
| 71 | バラ販売           | セットまたはパッケージ商品を分解して個別に販売する販売方法を指します。   | 受注業務    |
| 72 | SKUコード         | 在庫管理単位 (SKU) を指し、商品を識別および管理するための一意のコードです。   | 在庫業務    |
| 73 | 端数処理額          | 決済時に、消費金額の端数を切り捨て、整数部分のみを請求することを指します。   | 受注業務    |
| 74 | 転送審査           | 購入プロセスの各段階を審査および評価し、購入活動のコンプライアンス、真実性、および効率性を確保することを指します。   | 仕入業務    |
| 75 | ダッシュボード        | 商品販売データ、在庫金額などを統合し、これらのデータを視覚的に表示するダッシュボードまたはコンソールを指します。  |         |
| 76 | 商品移行           | 商品をある販売プラットフォームまたはシステムから別の販売プラットフォームまたはシステムに移行することを指します。  | 在庫業務    |
| 77 | 再現パターン         | ユーザーインターフェースで情報を表示する際に使用される視覚的スタイルで、主に異なるタイプの情報を区別したり、ユーザーに異なる操作状態を提示したりするために使用されます。一般的なエコスタイルには、色、フォント、背景などの視覚要素の変化が含まれます。 | 仕入業務    |
| 78 | 統一コード          | 本システムで使用される、商品を統一管理するための一意のコードを指します。  | 在庫業務    |
| 79 | 商品コード          | あるカテゴリの商品に統一されたシンボルシリーズを割り当てることを、商品コード化または商品エンコーディングと呼びます。  | 在庫業務    |
| 80 | 取引先コード         | 異なる顧客を区別するための一意の識別子を指します。   | 仕入先管理   |
| 81 | 基準品リスト         | 標準化された商品情報データベースを指します。  | 在庫業務    |
| 82 | 信用コード          | 法人やその他の組織の身元を識別するための一意のコードを指します。  | 受注業務    |
| 83 | gpc分類名         | グローバル製品分類 (GPC) を指します。  | 商品庫     |
| 84 | gpc分類コード       | 政府調達商品分類コードを指します。   | 商品庫     |
| 85 | MD5チェックサム      | ファイルを生成するための一意のチェックコードを指します。  | 商品庫     |
| 86 | 事業者独自コード       | 商品のカスタムコードを指します。  | 商品庫     |
| 87 | 標準バーコードのない     | JANコードがない商品を指します。   | 商品庫     |

システム研修用Q用語集 (日本語)及び用語集

|     |            |   |            |
|-----|------------|---|------------|
| 88  | プラットフォーム外購 | 本システムで購入されていないことを指します。  | 全システム      |
| 89  | 簡易仕入モード    | 購入活動を行う際に、簡素化された手順とステップを採用し、迅速かつ効率的に購入タスクを完了することを指します。  | 仕入業務       |
| 90  | お気に入り商品    | ユーザーが特に注目したり、購入を希望したりする商品を指します。   | 仕入業務       |
| 91  | 目視手動検査     | 人間が目視で製品や物品の品質と欠陥を検査することを指します。  | 入庫業務, 出荷業務 |
| 92  | バーコードリーダーで | PDAを使用してバーコードをスキャンし、製品を検査することを指します。   | 入庫業務, 出荷業務 |
| 93  | RFID検品     | RFID技術を利用して製品を検出および検証するプロセスを指します。   | 入庫業務, 出荷業務 |
| 94  | Code128検品  | 製品に貼り付けられたCode128バーコードを検査するプロセスを指します。   | 入庫業務, 出荷業務 |
| 95  | 棚卸修正       | 棚卸後に商品在庫記録に誤りがあることが判明した場合、その誤りの影響を解消する行為を指します。  | 在庫業務       |
| 96  | 凍結調整       | 在庫物料を凍結処理し、その状態を調整することを指します。通常、期限切れ、廃棄、または品質検査などの特殊な状況で使用されます。  | 在庫業務       |
| 97  | 商品規格       | 商品の品質を反映する主要な指標を指し、化学成分、含有量、純度、性能、容量、長さ、太さなどが含まれます。   | 在庫業務       |
| 98  | 商品仕様       | 商品詳細に設定されたいくつかの属性を指し、商品の特徴や仕様を記述するために使用されます。これらのパラメータには、商品の製造日、適用範囲、衣服のサイズ範囲、商品モデルなどが含まれますが、これらに限定されません。顧客が商品の詳細を理解するのに役立ちます。 | 在庫業務       |
| 99  | 清算         | 取引の確認と照合のプロセスを指し、取引双方の義務（金額、数量など）を確定します。  | 決済業務       |
| 100 | 決済         | 取引双方が資金または資産の実際の移転を完了し、取引を終了することを指します。  | 決済業務       |
| 101 | 帳簿照合       | 取引記録を照合して一貫性を確保することを指します。   | 決済業務       |
| 102 | 決済失敗       | 口座残高不足などの理由により決済が完了しなかったことを指します。  | 決済業務       |
| 103 | 決済期間       | 取引が成立してから決済が完了するまでの時間間隔を指します。   | 決済業務       |
| 104 |            |   |            |
| 105 |            |   |            |
| 106 |            |   |            |
|     |            |   |            |
|     |            |   |            |
|     |            |   |            |